

令和5年度 介護労働懇談会の開催 山梨支部

会議名: 令和5年度 第2回 山梨県介護労働懇談会

・ 開催日時: 2月15日(木) 13:30 ~ 15:30

テーマ・議題

- (1) 労働行政より
「労働市場状況、介護人材確保に係る取り組みについて」
- (2) 県行政より
「介護生産性の向上について」
- (3) 山梨県社会福祉協議会 介護福祉総合支援センターより
「テクノロジーを活用した業務効率化モデル事業について」
- (4) 介護労働安定センターより
「介護を取り巻く社会情勢(介護報酬改定の動向、他)」
- (5) 意見交換

主な参加機関

山梨労働局 職業安定課、山梨県 健康長寿推進課、甲府市 介護保険課、県社会福祉協議会、県老人福祉施設協議会、県老人福祉施設協議会、県介護支援専門員協会

令和5年度

第2回山梨県介護労働懇談会



介護労働安定センター山梨支部では、介護分野の人材確保及び定着育成等の雇用安定をはかる取組みとして、地域の介護関係機関及び行政機関にご参集を頂き、情報交換や共有を通して連携強化を図る場として「山梨県介護労働懇談会」を開催させて頂いております。

オンラインにより開催状況を無料配信を致しますので、御興味のある事業所の方は、裏面申込書に必要事項を御記入の上、1月31日(水)までに、FAX又はE-mailにて御連絡頂きますよう、お願い申し上げます。

日 時: 2024年2月15日(木曜日) 13:30~15:30

場 所: 山梨県立中小企業人材開発センター 実習室(2F)

オンライン無料同時配信!

議 題

- (1) 労働行政より
・労働市場状況、介護人材確保に係る取り組みについて
- (2) 県行政より
・介護生産性の向上について
- (3) 山梨県社会福祉協議会 介護福祉総合支援センターより
・テクノロジーを活用した業務効率化モデル事業について
- (4) 介護労働安定センター山梨支部より
・介護を取り巻く社会情勢(介護報酬改定の動向、他)
- (5) 意見交換



お問い合わせ先



公益財団法人 介護労働安定センター 山梨支部

〒400-0025 山梨県甲府市朝日1-3-12 朝日館ビル2F

TEL: 055-255-6355 FAX: 055-255-6356

E-mail: yamanashi@kaigo-center.or.jp http://www.kaigo-center.or.jp

討議内容

各団体よりの4件の報告があった後、意見交換会をおこなった。

[生産性向上モデル事業]

・丁寧に支援を含めてやって頂かないと普及が進まない、今後も継続して欲しい。成果物の閲覧も継続して出来るようにして頂きたい。⇒モデル事業に付いては、当初3ヶ年事業ということで昨年度より始まっており、今後の継続は分らないが、介護福祉総合支援センターでの伴走支援の形での継続は検討中である。成果物は県HPには掲載されているが、介護福祉総合支援センターHPでも掲載していきたい。

・伴走事業も補助金とセットとなるのか。⇒モデル事業での残りの1年間で検討していきたい。

[処遇改善加算]

・県から実施要領等の発表が未だであり、今後の予定等を示して頂きたい。⇒持ち帰って担当より回答するようにしていく。

[人材不足問題]

・処遇改善加算等、来た人への支援はあるが、これから来て頂くことへの術が出来ていない。⇒各所で魅力発信、周知の取り組みはおこなってきているが、なかなか結果には繋がっていない状況である。関係団体間で協議、工夫協力しながら進めていきたいと考える。

参加団体からのお知らせ・状況報告等

[山梨県社会福祉協議会] 令和5年度 テクノロジーを活用した業務効率化モデル事業に係る施設見学会(第1回: 2月28日、第2回3月5日)、成果報告会(3月13日)

[介護労働安定センター山梨支部] 事業者支援セミナー令和5年度第2回「大改革となる令和6年度介護報酬改定を徹底解説」(2月26日)、令和6年度第1回「新処遇改善加算徹底解説」(4月24日)

事務局からのコメント

人手不足問題は新たに介護業界に人が入って来なければ解消されず、如何に介護の魅力を発信していくかが課題である。次年度に於いては、介護の魅力発信、人材確保に先進的に取り組んでいる法人・事業所から事例報告をして頂き、意見交換をおこないたいと考えている。